

議案第 6 4 号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について

次のとおり辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部を変更することについて、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和 37 年法律第 88 号）第 3 条第 1 項の規定により、本議会の議決を求める。

平成 2 0 年 6 月 1 3 日

三朝町長 吉 田 秀 光

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部を次のように変更する。

旭辺地に係る総合整備計画書を次のように変更する。

旭辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝町 旭辺地
(辺地の人口 81人 面積 21.7 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 福吉、柿谷、実光、太郎田、鉛山 |
| (2) 辺地の中心位置 | 太郎田 |
| (3) 辺地度点数 | 153 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 道路の整備

町道実光神倉線災害防除事業（実光工区）

当路線は、高勢地区と小鹿地区を結ぶ生活道です。切土の法面が多く、落石の危険があることから、通行の安全を確保します。

(2) 産業の振興

集落営農農業機械整備補助事業（3営農組合：福吉、実光、太郎田）

本地域は水田を中心とする農業振興地域ですが、山間地域に位置することから、経営規模も零細であり、また高齢化の進行と後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（移動通信用鉄塔）

本地域は、三朝町の南部に位置し、中国山地の懐に位置する山間集落です。過疎化、高齢化が進行するなかで、定住者を確保し集落を維持していくためには、平坦地と変わらない生活環境を構築することが求められています。

このため、当地域に移動通信用鉄塔施設を整備し、情報通信環境の格差是正を図り、時代に適応した生活環境を整備します。

イ．電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）福吉、太郎田、柿谷

本地域は、三朝町の南部に位置する山間集落で、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

ウ．電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(4) 林道網の整備

林道福吉木地山線整備事業（福吉工区）

福吉集落は、豊かな森林資源に恵まれ、林道の整備によって林業が営まれています。しかし、林道は未舗装区間があり、急峻な地形とあいまって土砂の流出などにより通行が困難な箇所が多数あり、林業作業に大きな支障をきたしています。当路線を舗装整備することにより、本地域の豊かな森林資源を有効活用するとともに、作業労力の負担軽減と椎茸等林産物の生産振興を促し、林業経営の安定化を目指します。また、災害などの緊急時の迂回路、集落間連絡道としての機能を一層高め、地域住民への利便性を向上させます。

(5) 消防施設の整備

防災基盤整備事業（衛星携帯電話整備）福吉、柿谷、鉛山

福吉、柿谷、鉛山集落は、過疎化、高齢化が進む山間集落です。地震、台風等何かの災害が起こった場合、集落への主要道路が通行できない状況になると、集落が孤立する危険性があります。また、この地域は携帯電話の不感地域でもあり、外部との連絡も取れない状況が想定されます。

当該集落に衛星携帯電話を整備することで、災害時の緊急連絡手段を確保します。

3. 公共的施設の整備計画（旭辺地：福吉、柿谷、実光、太郎田、鉛山）

（平成 18 年度から平成 22 年度）

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
道路整備						
町道実光神倉線災害防除事業（実光工区）	三朝町	8,500		8,500	8,500	単独事業
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	18,300	9,150	9,150	9,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
移動通信用鉄塔施設整備事業	三朝町	100,000	70,000	30,000	30,000	
積雪監視カメラ設備整備事業	〃	9,000		9,000	9,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	6,250	1,250	5,000	5,000	単独事業
林道網の整備						
林道福吉木地山線整備事業（福吉工区）	三朝町	64,876	35,682	29,194	29,120	林道舗装整備（国）
消防施設の整備						
衛星携帯電話整備事業	三朝町	2,250		2,250	2,200	竹田 A、竹田 C、小鹿 で同時施工
計		209,176	116,082	93,094	92,920	

辺地度点数算定表 (本土)

鳥取県東伯郡三朝町旭地域 (人口 81人、面積 21.7km²)

区分	距離 (イ) km	単位距離 (ロ) km	(イ) (ロ)	点数	備考
駅又はバス停留所		0.20	0.00		
小学校	A		0.17		西小学校 (級地)
	B	10.45	0.33	31.67	
	計	10.45		31.67	
中学校	A		0.33		三朝中学校 (級地)
	B	10.20	0.67	15.22	
	計	10.20		15.22	
高等学校	A		1.00		倉吉東高等学校
	B	14.17	2.00	7.09	
	計	14.17		7.09	
中等教育学校	A		0.25		中等教育学校
	B		0.50		
	計				
医療機関	A		0.17		吉水医院
	B	10.28	0.33	31.15	
	計	10.28		31.15	
郵便局	A		0.33		三朝郵便局
	B	10.47	0.67	15.63	
	計	10.47		15.63	
役場	A		0.67		
	B	10.65	1.33	8.01	
	計	10.65		8.01	
近隣の市役所	A		1.67		倉吉市
	B	14.97	3.33	4.50	
	計	14.97		4.50	
船着場	A		0.13		港
	B		0.27		
	計				
船着場から本土定期就航の発着場までの距離					市(町村) 港
計				(ハ)	118点

鉄道又は定期バスの一日往復回数	5回	(ニ) 10点	船着場から本土までの月間平均の定期就航回数	0回	(ホ) 0点
-----------------	----	---------	-----------------------	----	--------

鉄道又は定期バスの運行休止区間	月～月 日間 月～月 日間 計	(ヘ)	0点	運休の理由
-----------------	-----------------------	-----	----	-------

計(ハ)+(ニ)+(ホ)+(ヘ)	(ト) 128点
------------------	----------

地域の総戸数 C	無灯火戸数 D	D/C	%	点数
				(チ)

電気の供給が制限されている場合の状況と供給時間等	点数
	(リ)

飲用水を主として天水又は川水等から求めている場合の状況	点数
	(ヌ)

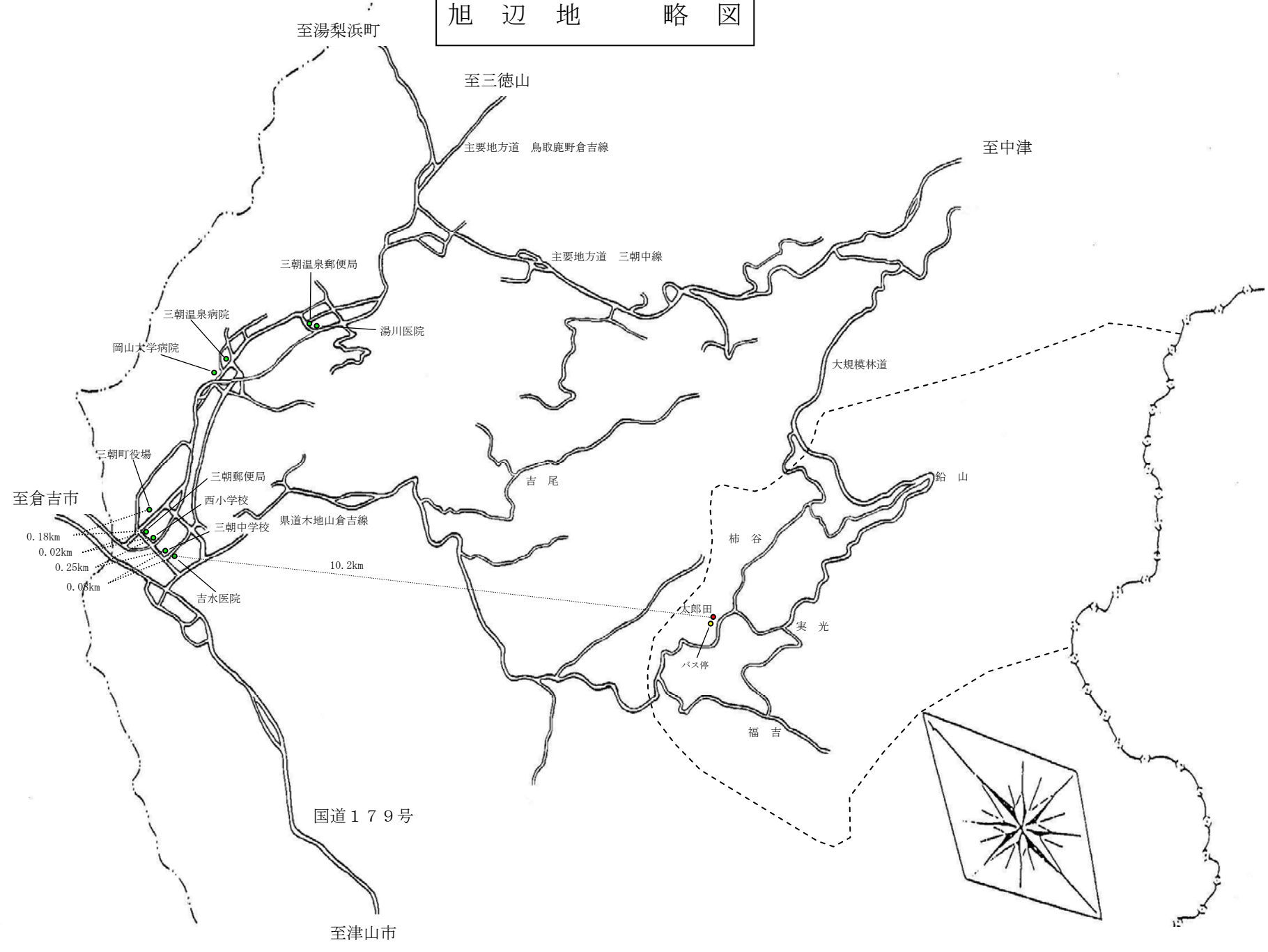
地域に電話がない場合の状況 (もよりの電話所在地までの距離 km)	点数
	(ル)

特定振興山村の状況 (過疎市町村を除く)	点数
振興山村の名称 旭村	(オ) 25点
振興山村の指定年月日 昭和41年3月31日	
財政力指数 0.297 (平成15年度～平成17年度)	

計(チ)+(リ)+(ヌ)+(ル)+(オ)	(リ) 25点
----------------------	---------

計(ト)+(リ)	153点
----------	------

旭 辺 地 略 図



竹田B辺地に係る総合整備計画書を次のように変更する。

竹田B辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝町 竹田 B辺地
(辺地の人口 174人 面積 17.4k㎡)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|--------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 加谷、木地山 |
| (2) 辺地の中心位置 | 加谷 |
| (3) 辺地度点数 | 143 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 林道網の整備

ア. 林道三朝南線開設工事

木地山集落は、本町の山間集落の一つで、過疎化、高齢化が著しく進行しています。当集落は、豊富な森林資源にも恵まれ、山菜、わさび、椎茸等林産物の生産が盛んに行われています。しかし、生産や育林を行う上で機動性を発揮する林道の整備が遅れ、これらの作業等に支障をきたしています。

このため、当路線を開設することにより、単に地域内の林業振興に寄与するだけでなく、集落を結ぶ道路として集落間をはじめ様々な交流を可能とし、地域の生活環境の向上を図り、地域の活性化を進めます。

イ. 林道福吉木地山線整備事業（木地山工区）

木地山集落は、豊かな森林資源に恵まれ、林道の整備によって林業が営まれています。しかし、林道は未舗装区間があり、急峻な地形とあいまって土砂の流出などにより通行が困難な箇所が多数あり、林業作業に大きな支障をきたしています。当路線を舗装整備することにより、本地域の豊かな森林資源を有効活用するとともに、作業労力の負担軽減と椎茸等林産物の生産振興を促し、林業経営の安定化を目指します。また、災害などの緊急時の迂回路、集落間連絡道としての機能を一層高め、地域住民への利便性を向上させます。

(2) 産業の振興

集落営農農業機械整備補助事業（2 営農組合：木地山、加谷）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア．電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）木地山

木地山集落は、岡山県と接する山間集落で、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

イ．電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

3. 公共的施設の整備計画（竹田B辺地：加谷、木地山）

（平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源うち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
林道網の整備						
林道南三朝線開設工事	鳥取県	100,000	92,500	7,500	6,700	県営事業
林道福吉木地山線整備事業（木地山工区）	三朝町	50,974	28,035	22,939	22,880	林道舗装整備（国）
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	12,200	6,100	6,100	6,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
積雪監視カメラ設備整備事業	三朝町	3,000		3,000	3,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	2,500	500	2,000	2,000	単独事業
計		168,674	127,135	41,539	40,680	

辺地度点数算定表（本土）

鳥取県東伯郡三朝町竹田B地域（人口 174人、面積 17.4km²）

区分	距離 (イ) km	単位距離 (ロ) km	(イ) (ロ)	点数	備考
駅又はバス停留所		0.20			
小学校	A		0.17		南小学校 (級地)
	B	3.65	0.33	11.06	
	計	3.65		11.06	
中学校	A		0.33		三朝中学校 (級地)
	B	12.95	0.67	19.33	
	計	12.95		19.33	
高等学校	A		1.00		倉吉東高等学校
	B	16.47	2.00	8.24	
	計	16.47		8.24	
中等教育学校	A		0.25		中等教育学校
	B		0.50		
	計				
医療機関	A		0.17		吉水医院
	B	13.03	0.33	39.48	
	計	13.03		39.48	
郵便局	A		0.33		穴鴨郵便局
	B	3.35	0.67	5.00	
	計	3.35		5.00	
役場	A		0.67		
	B	13.40	1.33	10.08	
	計	13.40		10.08	
近隣の市役所	A		1.67		倉吉市
	B	17.37	3.33	5.22	
	計	17.37		5.22	
船着場	A		0.13		港
	B		0.27		
	計				
船着場から本土定期就航の発着場までの距離					市(町村) 港
計				(ハ)	103点

鉄道又は定期バスの一日往復回数	3回	(ニ)	15点	船着場から本土までの月間平均の定期就航回数	0回	(ホ)	0点
-----------------	----	-----	-----	-----------------------	----	-----	----

鉄道又は定期バスの運行休止区間	月～月 月～月 計	日間 日間	(ヘ)	0点	運休の理由
-----------------	-----------------	----------	-----	----	-------

計(ハ)+(ニ)+(ホ)+(ヘ)	(ト)	118点
------------------	-----	------

地域の総戸数 C	無灯火戸数 D	D/C	%	点数
				(チ)

電気の供給が制限されている場合の状況と供給時間等	点数
	(リ)

飲用水を主として天水又は川水等から求めている場合の状況	点数
	(ヌ)

地域に電話がない場合の状況 (もよりの電話所在地までの距離 km)	点数
	(ル)

特定振興山村の状況（過疎市町村を除く）	点数	
振興山村の名称 竹田村	(オ)	25点
振興山村の指定年月日 昭和41年3月31日		
財政力指数 0.297（平成15年度～平成17年度）		

計(チ)+(リ)+(ヌ)+(ル)+(オ)	(リ)	25点
----------------------	-----	-----

計(ト)+(リ)	143点
----------	------

竹田 B 辺地 略図

